

# 10年間ありがとうございました。

私どもNPO法人MCAサポートセンターは、  
2025年3月31日を以って、  
進修館指定管理事業から撤退することといたしました。

長年にわたり皆様にご愛顧いただきましたこと、  
心より感謝申し上げます。

## ■ MCAによる進修館指定管理事業のあゆみ

### 第1期（2015年4月～2018年3月）

宮代町に指定管理者制度が導入され、進修館の運営が宮代町からMCAに変わった初年度は、様々なことについて右も左もわからない状態でした。そこでまず行ったのは館内状況の把握（備品や鍵の整理、インフラの確認など）や予約管理

のシステム化など、運営基盤を整えることでした。指定管理1年目のほとんどの時間は運営基盤整備に費やされましたが、翌年からは徐々に事業（音楽事業や講座などのイベント、各種媒体による広報活動）に取り組めるようになりました。



2015年11月に行われた結婚式。  
町内事業者にもお手伝いいただきました。

### 第2期（2018年4月～2021年3月）

指定管理2期目は1期目で整えた運営基盤から更に発展させ、利用しやすい環境の整備（予約システムの改善やFree Wi-Fiの導入など）を行ったほか、MCA独自の事業（冊子の発行や進修館ファンクラブの結成、撮影・取材や見学の積極

的受け入れによる広報展開など）に取り組みました。残念ながら第2期後半はコロナ禍に見舞われ、思うような運営ができませんでしたが、今後のコミュニティ醸成へとつながる種まきを意識した運営を行いました。



「進修館だより」の前身「宮代PUNCH」。  
宮代町の「人」に着目した冊子でした。

### 第3期（2021年4月～2025年3月）

指定管理第3期目はコロナ禍真っ只中の状態で始まりました。三密回避や大ホールがワクチン接種会場となるなどの理由で進修館の貸館利用者数が著しく減少する中、宮代町における町民コミュニティの中心として、その灯を消さないよう、事業展開に力を入れるようにしました。進修館だよりの発行・配本による地区・自治会や事業者との交流、集会所サロン開催など進修館外でのコミュニティ醸成活動、進修館に縁のある地域や町外事業者との積極的な交流、そこから生まれる宮代町の地域活性の試みなど、様々な事業に取り組みました。特に沖縄県今帰仁村とのつながりは、各方面に宮代町の存

在をアピールできたほか、今帰仁村の子どもたちと町内自治会との交流を生むなど、地域コミュニティ醸成に大きく貢献できたと思っています。また、町民からの声としてあがっていた「何の目的でやっているかわからない」「一部の人がだけで盛り上がっている」というご指摘も、様々な事業を通して皆さまと交流してきたなかで、状況について把握いただけたかな…と思っています。MCAは「進修館は宮代町のシンボルであり、地域コミュニティの中心」であると同時に、「進修館は世界の中心のひとつ。宮代町が世界に誇れる存在」ということを意識して中にも外に開かれた運営を心がけてきました。



2023年5月に行われた宇佐美圭司氏による緞帳デザインの原画贈呈式。



2024年11月に行われた「なきじんまつり」。  
町内外から多くの方がお越しになりました。